

令和7年度（2025年度） 第2回草加市地域経営委員会会議録

1 開催日時

令和7年（2025年）11月14日（金）午後2時30分から午後4時まで

2 開催場所

草加市役所本庁舎8階災害対策室

3 出席者の氏名

- (1) 委員 大谷基道委員（副委員長）、中村健委員
大久保和敏委員（委員長）、平林久典委員
- (2) 事務局 総合政策部 菅沼部長
総合政策課 生亀課長、安食副参事（兼）課長補佐、
水内主査、大屋主事、土子主事
庶務課 庄司課長、大熊課長補佐

4 会議の次第

- (1) 開会
- (2) 議事
ア 構造改革について
イ 公共施設使用料・窓口手数料の見直しについて
- (3) その他
- (4) 閉会

5 公開・非公開の別

公開

6 傍聴人

0人

7 審議の結果

- (1) 構造改革について、資料に基づき、事務局より説明した後、各委員から意見や評価をいただいた。
- (2) 公共施設使用料・窓口手数料の見直しについて、資料に基づき、事務局より説明した後、各委員から意見や評価をいただいた。

8 主な意見

- (1) 構造改革について
 - ・ 目標を設定する際、市の現状の問題と、その問題をどこまで、いつまでに変えるのか、どのような市役所になるのかを明確にする必要がある。
 - ・ 外部の意見を反映させる場も必要である。

- ・ 若手の職員が意見を言える場があった方がいい。また、若手職員の提案による成果が、市民に伝わるようにすれば、職員のやりがいと市民の市政への関心につながる。
- ・ 市職員は異動などもあるが、一貫性をもって構造改革に取り組む必要がある。
- ・ 方向性ごとに、現状とゴールの状態を明確に示して、そのために何をやるか検討していくべきである。
- ・ 重点メニューについては、課題として忘れないように、今後必要があれば、追加していく必要がある。

(2) 公共施設使用料・窓口手数料の見直しについて

- ・ 各公共施設の年間でかかっている費用と使用料の収入を明確にする必要がある。
- ・ 減免制度について、対象となる団体、要件を精査すべきである。
- ・ 使用料や手数料を見直す場合は、透明性を高くして、市民に納得してもらえようような説明をしなければいけない。
- ・ 各種証明書についてはコンビニ交付も実施しているため、窓口は縮小するなどの考えが必要である。
- ・ 他自治体の事例をみると、公共施設使用料を見直す際は、減免、激変緩和措置、人件費、近隣自治体との比較補正、市民と市外の差異等、細かい設計までの議論が必要になってくる。

9 審議の概要

詳細な会議録は、市役所情報コーナーで公開する。（概要版）